



## 「もしも自分だったら」という想像力をもって

校長 矢崎 真理

穏やかな年明けであったのに、日ごとに急増するコロナ感染者の数に驚き苦悩する日々となりました。第5波までとは全く異なる様相で、子どもへの感染、感染力の強さなどが影響して、本校でも先週から学年閉鎖、学級閉鎖をすることになり、ご心配をおかけしています。これ以上の感染拡大にならないよう、今までの手洗いと飛沫を防ぐマスク着用・黙食などはウイルス感染症予防に効果があることを学校現場で実感していますので、引き続き、丁寧に取り組んでいきたいと思えます。

学校で集団生活をする中で「結果を想像すれば、してはいけないことがわかるだろうに・・・」とか「自分がされたら嫌だろうな」と思い浮かべれば、しないはずなのに・・・と感じるできごとが起こります。該当する児童にそれぞれ状況・事実を聞いて指導します。指導の後には、子どものより良い成長に繋がるように、保護者のご協力もいただくため、ご家庭に連絡を入れています。

他者の辛さや痛みを、実際に体験していない人が理解するには、想像力が必要です。そしてその想像をするときに全く関係のない第三者として見るのではなく、自分が被害者（本人）や親しいかかわりの立場（家族など）だったらどうなのか、という視点で見る必要があります。

冷静な客観性は大切だと思いますが、教育現場にいるものとして、その冷静さは持ちつつも被害者や弱者に寄り添う視点こそが重要なのだと思っています。

この視点をわかりやすく表しているのがドラえもんの登場人物の関係だと思います。本人がのび太くん、加害側がジャイアンで加害に同調するスネ夫。第三者は周りにいる友達ですが、気付いても見て見ぬふりする、またはアンテナが低くて気付かない友達（友達と言えるかどうかは別として）も含まれます。その中で、しずかちゃんはいつも冷静で優しく、のび太くんのことを考えることができるという立場です。漫画の世界ではそういう関係であっても、皆で互いに理解し友情は育まれ、アニメ・映画などでは協力し合って困難を解決していますが、実生活においては「いじめ」に繋がる構図になります。被害と加害と周りにいる第三者。自分には関係ないと思ってかかわらない、または、何が起きているのか関心がない・気付かないことは、直接ではなくとも、被害側にとっては加害と同じになります。その時に、しずかちゃん的立場・心根で接することができれば、できる人がたくさん周りにいれば、その集団においては相手の辛さを感じ取り、誰もが感じる嫌なことを回避するベクトルが働いて、皆が安心して過ごせる穏やかな雰囲気生まれます。

「雰囲気は『良くしなさい!』と言って一朝一夕に良くなるものではなく、日々培って作り上げていくものである。この地域にはその力がある。」と生麦中学校長の山口 毅先生が先日行われた生麦中学校ブロック小中推進会議でおっしゃいました。お話いただいたときに「まさにその通りだ!」と思いました。

しずかちゃんの立場・視点に立つ、すなわち第三者ではなく、「2.5者」とでもいう立場・視点で相手を感じる、想像することが多くの人ができるようになれば、いい雰囲気が醸成されることでしょう。

軽い気持ちで行った行為でもされた側の悲しみや怒りは大きく、それは「からかい」や「いじめ」にも通じます。やっているほうは軽い気持ちでして、されている側の気持ちを考えなかったり、思いめぐらす力が足りなかったりすることから起こります。

子どもたちには、「自分がされて嫌なことは人も嫌だと感じる。」とか「これをやったら、どうなるのか、結果を予測しよう。」とか「学校も社会の一部。やっていいこと、やってはいけないことのけじめをしっかりとつける。」などの基本的なことを、繰り返し繰り返し、伝えていきたいと考えています。

優しい気持ちで、想像力を働かせることができる子どもたちに育てていきたいです。

残り2か月の日々で、ますます「いい雰囲気の岸谷小学校」になるように、そこで生活する子どもたち、教職員、かかわってくださる保護者・地域の皆様とともに、コロナに負けずにがんばっていききたいです。



## 創立記念集会

1月14日(金)に、創立記念集会がありました。今年は感染症対策のために、全校児童が一堂に集まった形の記念集会を行うことができませんでしたが、テレビ放送で工夫を凝らした集会をすることができました。3年生から岸谷小学校の歴史をクイズ形式で発表したり、各学年で「友達大すきまち大すき」の曲に合わせて歌を楽しくつないだ動画を作ったりして、創立記念集会を盛り上げました。また、全校で心を込めて学校を清掃する活動や各クラスから学校への寄せ書きをプレゼントしたりしました。子ども達の思いがこもった、素晴らしい創立記念集会でした。



## 食育 給食月間の取組

1月は給食月間でした。全校の皆で毎日おいしい給食を作ってくださっている調理員さんと栄養士さんへ、心を込めて感謝のお手紙を書き、給食室前に掲示しました。また、1月24日(月)の給食記念日には給食集会を行い、給食委員会が作成した、食べることの大切さを伝える桃太郎をアレンジした劇を視聴したり、横浜市の給食の歴史について給食の時間に視聴したりしました。この取組を通して、栄養バランスのとれた食事や食べることの大切さについてじっくりと考えることができました。



## 各学年の様子



### 【1年】はこでつくろう(算数・図工)

算数「かたちあそび」の学習では、筒の形、箱の形、サイコロの形など様々な形の箱を仲間分けしたり、箱の形を絵に写し取ったりしました。図工「はこでつくったよ」の学習では、算数で学んだことを生かし、箱を組み合わせてできる形づくりを楽しみました。個性あふれる作品が仕上がりました。



### 【2年】体育「ボール蹴りあそび」

体育では、ボール蹴りあそびをしています。自分の中で頑張りたいことを考えたり、チームで作戦を考えたりして、一生懸命頭と体を使っています。北風が吹く中、汗をかきながらボールに向かっていきます。体育の後には30秒以上、石鹸で丁寧に手を洗い、元気に過ごしています。





### 【3年】出前授業 ～火事からまちを守る～

社会の学習で、岸谷消防出張所と岸谷消防団の皆さんに来ていただきました。防火服を着させてもらったり、三段公園の消火栓から放水体験をさせてもらったりと、普段はできない経験をさせていただくことができました。消防署と消防団、どちらにも共通する「まちを守る」というみなさんの思いを身近に感じ、自分たちにもできることを考えました。



### 【4年】出前授業 ～吉田新田の歴史～

社会の学習「昔から今へと続くまちづくり」で、吉田新田について調べている4年生。「何人がかりで田を開いたの?」「どんな道具を使ったの?」など、学習問題の答えを知るために、真剣な眼差しでお話を伺いました。最後にはもっと知りたいことなどもたくさん質問させていただき、「知りたかったことが全部かった!」と、学習が深まった様子でした。



### 【5年】書初め

11日に書初めを行いました。冬期課題にもなっていた「新しい風」を書きました。漢字と平仮名の大きさに気を付けながら、丁寧に書くことができました。また、最高学年に向けて、岸谷小学校にいい風を送り込めるようにと、気持ちを整えて取り組みました。子どもたちからは、昨年より上手に書けたという声が多く聞こえました。これからも練習を頑張ります。



### 【6年】国際理解教室

6年生は、1月で今年度の国際理解教室の授業を終えました。マレーシアの文化について年間を通して見たり体験したりしながら学ぶことができました。最後の授業では、日本とマレーシアの学校を比較したときに違う部分が多くあり、驚いていました。マレーシアの挨拶もきっと習得できたはずです。『セラマパギ』



### 【5組】正月遊び「凧あげ」

季節の行事に合わせて、凧あげをしました。真っ白の凧に思い思いの絵や模様を描き、校庭で風にのせて遊びました。オリジナルの絵柄の凧が高くあがる様子にみんな大興奮でした。風があまりない日でしたが、一生懸命走って凧をあげ、とてもよい思い出になりました。

## ● 学校カウンセラー 教育相談のご案内

学校カウンセラーの徳永先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当前田までご連絡ください。

<2月来校日>

2月 9日(木) PM  
14日(月) AM  
24日(木) PM

